



「けんかのきもち」

堀内小学校二年 赤坂 千夏さん

★ 小学校低学年の部

この本は、たいとこうたがけんかをするお話しでした。たいとこうたは一ばん

た。パンチしたり、けつたり、つかんだり、たおされたりしました。わたしは、なかよしなのに、なんでこんなけん

ぼたぼた出でています。おまけに、はな水まででています。わたしは、こんななきかたを見たことがありません。たいはすご

いはないでいます。みんながよびにきて、こうたが「ごめんな」といつても、たいのけんかのきもちはおわりません。

おかあさんがぎょうざをもつてきて、二十こ食べたらやつとなみだがとありました。

たいとこうたは、なかなかをしたのかなあとthoughtました。

たいはこうたにまけて、くやしくてないでいました。それにもすこいなきかたです。なみだが

のともだちでした。あそびじまでたくさんいたとき、たいとこうたはすごいけんかをしました

かをしたのかなあとthoughtました。

おかあさんにくつついでないで、あいこ先生が「おやつ食べよう」と、さそにきて、まだた

けんかをすることがあります。はやとはけんかをするとき、わたしのことをちぎつたりします。わたしもおかあさんのがぎょうざをもらつてきて、二十こ食べたらやつとなみだがとありました。

たいとこうたは、なかなかをしたのに、たいは、おりをしました。なかなかをしたのに、たいは、「でもこんどはきつとぼくがかつ」と言つていました。またのがくやしかつたからだと思います。

わたしも、弟のはやど

けんかをすることがあります。はやとはけんかするとき、わたしのことをちぎつたりします。わたしもおかあさんに、「もうけんかすんな」と言われて、おかあさんに、「もうけんかすんな」と言われて、おかあさんはやめられません。はやとがないで、もつとなかせたい気持ちになります。だから、たいも、つぎにはぜつたいかちたいんだと思いました。



赤坂 真彦
(白井・9歳)



畠山 彩愛
(盛岡市・10歳)



熊谷久利実
(盛岡市・10歳)



源田 晴菜
(中央区・9歳)



駒木 雅月
(黒崎・8歳)

普代の方言
「なんだい」その二
《か行の濁音の表記について》
普代の風土——第二集——
表記のきまりとして、

か行の濁音：
がぎぐげご
か行の鼻濁音：
カギグケコ

- 締め切り：八月一日（金）
2 普代村 9—13—2 普代村役場総務課広報クイズ係
● あて先：〒028-1839
2 普代村 9—13—2 普代村役場総務課広報クイズ係

- 応募総数：十七通で十六人の方が正解でした。次の七人に図書券を送ります。
①—A ②—A
● 六月号の答え：
①—A ②—A
● 当選者：①熊谷久美恵（盛岡市・4歳）②駒木雅月（黒崎・8歳）③源田晴菜（中央区・9歳）④源田芽（堀内・4歳）⑤松家芽（堀内・4歳）⑥松家菜（堀内・6歳）⑦太田拓希（堀内・6歳）
（敬称略）

当日消印有効（締め切り日翌日以後の消印のはがきは、自動的に無効となります。皆さん！お気をつけください）